



令和8年2月26日

宮代こども園

暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。「次はいつ雪が降るの?」と雪遊びや氷で遊ぶことを楽しみにしている子どもたちです。伝統行事や外遊びなどで心を動かしながら、楽しむ子どもたちの様子をご覧ください。

## 節分会



「鬼は外」「福は内!」と元気な声が響き渡る中、赤鬼が登場!!ドキドキしながらも、「これから野菜は食べます」「お友だちに嫌なことしません」「イヤイヤ言いません」などと、ピンクのハートになれるよう、鬼と約束しました。鬼が去った後には福の神からもらったピンクのハートを園長から貼ってもらい、笑顔が戻りました。心の中の鬼をみんなで追い払うことができました。

## 鯉のぼり制作



5歳児が地域の方に教えてもらいながら鯉のぼりの色づけをしました。鯉が描かれた布に慎重に絵の具のついた筆を置く子どもたち。「ここも塗っていいの?」と、地域の方に聞きながら、真鯉と緋鯉を塗り進めました。「みんなで塗った鯉のぼりを相川に見に行こうね!」と、今から仕上がりを楽しみにしている子どもたちです。

## 氷・雪遊び



今年に入って、雪や氷に触れる機会が沢山ありました。登園して園庭を見るなり、子どもたちから「今日も雪で遊べるね!」「前よりもっと大きな雪だるまつくろう!」と、歓声が上がります。寒さも忘れて、冬ならではの遊びを存分に楽しんでいる子どもたちです。